

「存在消滅 死の恐怖をめぐる哲学エッセイ」



高村友也／著
青土社／刊
(2022年)

著者にとっての死やなぜこんなにも死について考えるようになったのか、死を前提とした生き方などが書いてあってとても面白い本です。

著者 高村 友也
発行所 青土社

誰も死について本当のことを言おうとしない。

「永遠の無の恐怖について、小屋暮らし、仕事、旅、宗教、孤独、文明といったテーマを交え、独特の視点で綴ったエッセイ集。」

「存在消滅」
死の恐怖をめぐる哲学エッセイ

福生第一中学校の皆さん

ありがとうございました！

5分後に意外な結末 赤い悪夢 桃戸ハル

短く読めて、最後に驚愕のどんでん返し...

笑い、恐怖、感動など、編一編が違う趣のある最強の作品集!!

PN: キャラメル

「5分後に意外な結末 赤い悪夢」



桃戸ハル／著
usi／絵
Gakken／刊
(2023年)

「ロボット・カミイ」



古田足日／文
堀内誠一／絵
福音館書店／刊
(1979年)

ロボット・カミイ 古田足日

この本にでてくる、たけしとじうこは、段ボール箱でロボットを作り出す。その名前が「カミイ」。すると、カミイが返事をし出した。「ぼくは、ひとになまをとおしてどうぼく。ぼかひぼい」下がり目の泣き虫に見えるロボットは、突然、いつか「ぼくがぼくの手で」を、そして、原、ぼやけ、雑音で「たけし」をおこし出す。それが最後には、子供たちを驚かす勇気を見せる物語です。

古田足日さんの元気なストーリーと堀内誠一さんの温かい絵が特徴です。

ペンネーム Y.R

ペンネーム
夏草
書名
変な絵
著者 雨穴

出版社 双葉社

オススメの理由
「謎解き&ミステリー系で、読み終わっても、何回でも読めちゃうのがです。『変な絵』は少しホラーなところもあるけど、絵に関する話でくるのでオススメです。



「変な絵」



雨穴／著
双葉社／刊
(2022年)

ZANMAI(ざんまい)
中高生向けすいせん図書
リストはこちらから↓



こちらもおすすめ!



「オンライン・フレンズ@ユナ」

神戸遥真／著
カシワイ／絵
講談社／刊
(2024年)

① 未来の悩みと読者がリンクする。
クラスメイトとのつきあい方、自分の好きになれない部分など、読者それぞれが、未来と自身の経験を重ねて読み進めていくことができます。

② ストーリーを二度楽しめる。
もう一人の主人公、ユナの視点でストーリーが書かれた「オンライン・フレンズ@ユナ」を読むことで、未来から見えていなかった、ユナの思いや悩みについて知ることが出来ます。どちらから読んでも、ストーリーをより深く、楽しめるような構成になっています。

☆おすすめしたいポイント

☆作品あらすじ
中学校に入学した未来は買ってもらったスマホを使って、SNSを始めます。
そこで大好きなマンガのファン、ユナとチャットで連絡を取り始めます。中学校生活や家族との関わり方で悩む未来が、ユナや周囲の人間とのオンライン・オフラインでのつながりをとおして成長していく物語です。



神戸遥真／著
カシワイ／絵
講談社／刊
(2024年)

図書館からのおすすめ!

「オンライン・フレンズ@さくら」